

【 ICT 活用実践紹介】

【花里小 ・ ・ 先生の実践】

教科：理科（ほかの授業でも活用可）

活用ツール：「MetaMoji ClassRoom」「zoom」

類型：A1（教員による教材提示）

内容：「太陽とかけを調べよう」

1. 【準備】教員は、「MetaMoji ClassRoom」を使い、授業で使用するノートを作成しておく。
2. 【授業】児童は「MetaMoji ClassRoom」と「zoom」を起動してスプリットスクリーンで表示する。
3. 【授業】理科のデジタル教科書を「zoom」の共有機能を使い児童のタブレットに映す。

授業者の感想：デジタル教科書の動画などを見せたいのでやってみた。「zoom」の画面が小さくなってしまって見づらいことと、データが重くてカクカクしてしまった。



MetaMoji ClassRoom を起動しておく。

「zoom」の共有機能でデジタル教科書を共有する。

【岡田のおもいつ記】

今回は、「zoom」の共有機能を活用した実践です。理科は学習者用のデジタル教科書がないので、デジタル教科書内の動画やコンテンツなどを見せたいという担任の思いがあり実践を行ったようです。実際は、動画が重いので思うように見せることができなかったそうですが、小学3年生の段階で「スプリットスクリーン」を使いこなして、2つのアプリを並行処理していこうとする姿に驚きました。このようなことを経験していると高学年になったときに、webで調べ物をしながら、MetaMoji ClassRoomでまとめたり、・時の内容を確認したりしながら、本時の課題に取り組むなどタブレットを自分の学びに合わせて使いこなすことができるようになるかもしれません。また、「MetaMoji ClassRoom」+「zoom」の活用は、オンライン授業でも使える組み合わせなので、対面授業ができるときに使い方を押さえておく必要があると思います。

児童が課題解決に主体的に取り組むための手段の一つである今回の実践。ありがとうございました。